

# 「6 時間以上経過した急性動脈閉塞に対するハイブリッド療法の有用性」へのご協力のお願ひ

代表者 所属：循環器内科 職名：部長 氏名：岡 岳史

## 1. 目的

急性動脈閉塞 (ALI) は緊急血行再建を要する疾患である。日本のガイドラインにおいて、6 時間以上経過した ALI に対する治療効果の成績は不明である。ALI に対して、外科的血栓除去とカテーテル的血管形成術のハイブリッド治療の有効性が報告されている。この度当院での ALI に対する治療として、外科的血栓除去術のみとハイブリッド治療の比較検討を行なった。

## 2. 対象と方法

2014 年 1 月から 2016 年 6 月までの ALI 症例を対象に外科的血栓除去術のみ群ハイブリッド治療群とで比較検討した。エンドポイントは major adverse limb events(MALE)および all cause death とした。

## 3. 研究期間

平成 26 年 1 月 1 日 ～ 平成 28 年 6 月 30 日

## 4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

上記結果を **Japan Endovascular Treatment 2017** へ発表する。

## 5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報には完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報

が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としないので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 林 同輔

連絡先：電話 0868-21-8111 (担当： 循環器内科 山中 俊明)